			評価規準			
月	単元・題材名 (時 数)	目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に	
					取り組む態度	
4	私たちの消費生活	・商品を適切に購入す	・消費者トラブル	・商品の選択につい	・商品の選択につい	
5	と環境	る方法や消費者トラブ	の事例とその対応	て問題を見いだして	て調べたり、消費者	
6	私たちの消費生活	ルについて理解し、適	について理解して	課題を設定し、解決	として課題解決に主	
7	(4)	切な商品選択ができ	いる。	策を構想し、実践を	体的に取り組んだ	
8		る。	・商品の選択に必	評価・改善し、考察	り、改善しようとし	
		・商品の選択について	要な情報の収集・	したことを論理的に	ている。	
		問題を見いだして課題	整理が適切にでき	表現するなどして課	・消費者として社会	
		を設定し、解決策を構	る。	題を解決する力を身	や環境についての問	
		想し、実践を評価・改		に付けている。	題に興味をもち、自	
		善し、考察したことを			分にできることを実	
		レポートにまとめる。			践しようとしてい	
		・消費者として社会や			る。	
		環境についての問題に				
		興味をもち、自分にで				
		きることを実践する。				
9	私たちの消費生活	・消費者の権利と責任	・消費者の権利と	・自立した消費者と	・消費者として社会	
10	と環境	についての知識を身に	責任についての知	しての消費行動につ	や環境についての問	
11	責任ある消費者に	付けるとともに、自分	識を身に付けると	いて考えて、工夫し	題に興味をもち、自	
	なるために(4)	や家族の消費生活が環	ともに、自分や家	ようとしている。	分にできることを実	
		境や社会に及ぼす影響	族の消費生活が環	・持続可能な社会を	践しようとしてい	
		について理解してい	境や社会に及ぼす	目指して、自分や家	る。	
		る。	影響について理解	族ができることを考		
		・自立した消費者とし	している。	え、表現しようとし		
		ての消費行動について		ている。		
		考えて、工夫する。				
		・持続可能な社会を目				
		指して、自分や家族が				
		できることを考え、レ				
		ポートにまとめる。				
		・消費者として社会や				
		環境についての問題に				
		興味をもち、自分にで				
		きることを実践する。				

	出二 晒针丸 (吐		評価規準			
月	単元・題材名(時 数)	目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度	
12	これからの家族と	・家族や家庭生活との	・家族や家庭生活	・自分や家族がにな	・家族関係をよりよ	
	地域 (2)	関りや家族・家庭の基	との関りや家族・	う家族・家庭の基本	くする方法につい	
		本的な機能について理	家庭の基本的な機	的な機能を考え、家	て、課題の解決に主	
		解する。	能について理解し	族関係をより良くす	体的に取り組んだ	
		・自分や家族がになう	ている。	ることや、自立に向	り、振り返って改善	
		家族・家庭の基本的な		けてできることを考	したりして、生活を	
		機能を考え、家族関係		え、工夫しようとし	工夫し創造し、実践	
		をより良くすること		ている。	しようとしている。	
		や、自立に向けてでき				
		ることを考え、工夫す				
		る。				
		・家族関係をよりよく				
		する方法について、課				
		題の解決に主体的に取				
		り組み、自分の生活を				
		振り返って改善し、実				
		践する。				
1	幼児の生活と家族	・幼児の発達と生活の	・幼児の発達と生	・幼児の遊びの意義	・幼児との関わり方	
2	(7)	特徴について理解する	活の特徴について	や発達の特徴を理解	への課題解決に向け	
3		とともに、幼児にとっ	理解している。	し、おもちゃ作りや接	た一連の活動につい	
		ての家族の役割を考え	・幼児と遊びの関	し方について工夫し	て主体的に取り組み、	
		ることができる。	係や幼児にとって	ようとしている。	振り返って改善しよ	
		・幼児の遊びや接し方	の家族の役割につ		うとしている。	
		を工夫し、触れ合う方	いて理解し、幼児の			
		法を考え実践できる。	おもちゃ作りを実			
		・幼児との関わり方へ	践する。			
		の課題解決に向けた活				
		動に取り組み、振り返				
		って改善する。				